

第25回日本実験動物技術者協会九州支部研究発表会  
第23回九州実験動物研究会総会  
共同開催のご案内

主催：日本実験動物技術者協会九州支部

九州実験動物研究会

協力：九動（株）

第25回日本実験動物技術者協会九州支部研究発表会および第23回九州実験動物研究会総会の共同開催を下記の通り行いますのでご案内申し上げます。

---

日 時：平成17年11月19日（土）、20日（日）  
会 場：鳥栖市定住・交流センター サンメッセ鳥栖（JR鳥栖駅東側）  
〒841-0026 佐賀県鳥栖市本鳥栖町1819番地  
参加費：1,000円（会員）、2,000円（非会員）

11月19日（土）（第23回九州実験動物研究会）

- ・シンポジウム
- ・総会
- ・特別講演
- ・賛助会トピックス
- ・一般演題
- 夜：合同懇親会（マリアーージュホテルビアントス）
- 会費：5,000円

11月20日（日）（第25回九州支部研究発表会）

9：00～ 受付開始  
9：25～9：34 開会の辞 福山伸隆（鹿児島大学）  
支部長挨拶 渡辺洋二（長崎大学）

---

一般演題（午前）

9：34～10：10 座長 北嶋修司（佐賀大学総合分析実験センター）

1. 長時間空調停止における動物実験飼育施設内のアンモニア濃度変化および動物への影響  
○前田新二、竹内正紀、北村 薫（九動株式会社）

2. 電子水・電子餌がマウスの成長・繁殖に及ぼす影響 一 体重、摂餌・摂水量及び繁殖成績－  
○駿河智美、福山伸隆、小原 徹、鈴木秀作1)  
（鹿児島大学 F S R センター動物実験施設、1) 農学部獣医学科家畜解剖学）

3. ネンブタール注射液に用いられている添加物のマウス血糖値に対する影響  
○村中 清志1)、原田 留美1)、佐加良 英治2)  
(1)(株)ケー・エー・シー、2)九州歯科大・総合科学)

10：10～10：34 座長 稲吉三男（久留米大学医学部動物実験センター）

4. 産業医科大学におけるマウス胚移植、胚・精子凍結成績

○久野 鮎1,2)、上杉幸紀1,2)、松尾陽子1,2)、佐々木礼人1)、中矢優子1,2)、大塚 宗1,2)、森田智寛1,2)、秋吉俊明3)、宮田博規1)  
(1)産医大・動物研究センター、2)(株)アニマルケア、3)岡本ウーマンズクリニック)

5. NOD/SCIDおよびNOD/SCID  $\beta$ 2-microglobulin KOマウスの放射線感受性

○田中義照1,2)、大杉剛生1)、野口和浩1)、中村直子1)、岡田誠司3)、浦野 徹1)  
(1)熊本大・CARD・病態遺伝分野、2)(株)パナファーム・ラボラトリーズ、3)熊本大学エイズ学研究センター)

6. Biomek2000とCEQ8000を使った遺伝子改変マウスジェノタイピングの自動化の試み

○松尾 恵1)、福岡 真1)、川内 勝1)、西園啓文1)、下田 剛1)、有村俊郎2)、西 俊博2)、大隈博俊1)  
(1)九動、2)ベックマン・コールター)

11:10~12:10 司会 越本知大 (宮崎大学フロンティア科学実験総合センター)

特別講演Ⅰ『ES細胞の医療応用への可能性』

江良沢美 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)

12:10~13:10 昼食

13:10~14:10 司会 山田 源 (熊本大学生命資源研究・支援センター)

特別講演Ⅱ『哺乳動物の初期発生』

相沢慎一 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)

一般演題 (午後)

14:10~14:46 座長 佐加良英治 (九州歯科大学動物実験施設)

Mycoplasma汚染事故の経緯と対応

○増元圭三、中村 豊、泉 孝一、稲井成恵、篠原明男、越本知大  
(宮崎大学フロンティア科学実験総合センター)

マウス飼育室における蟻虫再汚染後の対策とその有効性

○崎尾 昇、坂本哲志1)、松永欣也1)、野口和浩、藤本利夫、大杉剛生、浦野 徹  
(熊本大・CARD・病態遺伝、1)パナファーム・ラボラトリーズ)

自然光を利用した光触媒酸化チタンの微生物統御法の検討

○泉 孝一、志智優樹、甲斐隆志1)、中村 豊、篠原明男、越本知大  
(宮崎大学フロンティア科学実験総合センター、1)日豊輸送株式会社光触媒事業部)

14:46~15:46 司会：小原 徹 (鹿児島大学フロンティアサイエンス研究推進センター)

環境大臣賞受賞講演

『カンムリウミスズメの生態を追って』

中村 豊 (宮崎大学フロンティア科学実験総合センター)

15:46~15:55 閉会の辞 野口和浩 (熊本大学)

